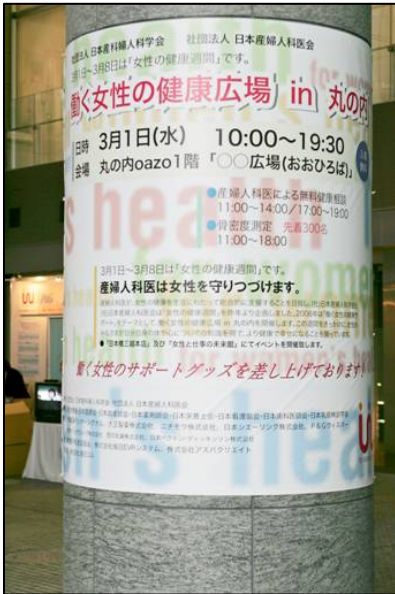




# 働く女性の健康広場 in 丸の内



- 主催 社団法人日本産科婦人科学会・社団法人日本産婦人科医会
- 日時 2006年3月1日 10:00~19:30
- 会場 丸の内オアゾ1階「OO広場(おおひろば)」  
千代田区丸の内1-6-4
- 来場者数 1,890人
- 協賛企業 大塚製薬株式会社、大正製薬株式会社、ニチモウ株式会社  
日清オイリオグループ株式会社、  
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社、P&G、雪印乳業株式会社



## ■映像による情報提供

液晶モニターと観覧席を設置し、映像による女性の健康に役立つ情報を提供しました。



## ■パネルによる情報提供

働く女性に知って欲しい、女性のライフサイクルと健康、月経、女性が気をつけたい症状や病気等の情報、及び、「働く女性の健康サポート調査」結果をパネルで展示しました。

## ■産婦人科医による働く女性の健康相談

学会、医会の「女性の健康週間委員会」委員の産婦人科医が中心となり、無料相談を実施しました。

<主な相談内容>

|      |     |           |       |
|------|-----|-----------|-------|
| 月経関連 | 11件 | 排卵関係      | 2件    |
| 内膜症  | 2件  | 子宮筋腫      | 2件    |
| 乳腺疾患 | 2件  | 不正出血      | 2件    |
| 下腹痛  | 2件  | 更年期障害、HRT | 2件    |
| PMS  | 2件  | 不妊症関連     | 5件 など |

## ■協賛企業によるブース展示&サンプリング

協賛企業のブースを設置し、働く女性を応援する商品や情報の紹介、サンプリングを実施しました。

## ■骨密度無料測定

## ■「女性の生涯健康手帳」

イベント会場内や企業ブースで、産婦人科の受診時に役立てていただくための手帳を配布しました。



**女性の生涯健康手帳**  
自分のからだと上手につき合うために。

多くみられますが、

るがんで、若い女性にも比較するHPVというウイルス女性なら誰でも感染する人になるわけではありません。1~2年に一度検診を受け

とも呼ばれます。主に閉経時代の女性にも見られます。肥満や高血圧、糖尿病が下正出血ですが、無症状の場合、通常の子宮がん検診の検査も同時に受けること

ら高齢者まで幅広い年齢で見られ、最近増加傾向にあります。自覚症状がないため初期には判りにくいことが多い病気ですが、内診や経膈超音波検査で診断されることが少なくありません。子宮がんの検診時に、卵巣も一緒に検査してもらいましょう。卵巣嚢腫や子宮内膜症のある人は必ず定期検診を受けて下さい。

◆乳がん、♥♥♥♥♥

乳がんは乳腺に発生する悪性腫瘍で、患者数は近年急増しています。遺伝的な要因などいろいろな原因が考えられますが、欧米型の食生活やストレスが関係しているともいわれます。乳がんの症状はさまざまで、しこり、血性乳頭分泌、乳首の陥没、皮膚のくぼみ、痛み、脇の下のしこりなどです。自分で早期発見できるケースが多いので、セルフチェックをかかさずに、もし異常を発見したら、早めに専門医(乳癌外科)に相談して下さい。セルフチェックの方法や専門科のある病院がわからない時は、かかりつけの産婦人科で相談を。検診では触診の他、最近ではマンモグラフィ(乳房専用のレントゲン)も行われています。

**検診を受けるめやす**

|       | 検診を受けた方がいい人 | 検診を受ける頻度 | 備考  |
|-------|-------------|----------|---|
| 子宮頸がん | 性経験のある人     | 1~2年に1回  |   |
| 子宮体がん | 30歳以上       | 毎年       | 年齢にかかわらず年に1回は産婦人科で子宮と卵巣の健康状態をチェックしてもらいましょう。 |
| 卵巣がん  | 40歳以上       | 毎年       | 特に卵巣腫瘍がある場合は定期的なチェックが必要です。                  |
| 乳がん   | 40歳以上       | 毎年       | マンモグラフィは2年に1回検診。月1回のセルフチェックも忘れず。            |

※お住まいの自治体で実施されている検診内容をお問い合わせください。